

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	オックスフォード大学 St Hilda's college [春季]
-----	------------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)		備考 特記事項があれば記入してください。
食費	15,546	円	アフヌンに一万ほどかかりました
図書費・学用品費	3,306	円	アリスの本を買いました
携帯・インターネット費	12,242	円	Wi-Fiのルーターを借りました
現地通学費	0	円	(研修先まで 0分)
教養娯楽費		円	
被服費	12,533	円	洗濯代:4,053円(四回洗濯しました) パーカー代:8,480円
雑費	30,348	円	ロンドンまでの交通費など。休日はずっとロンドンにいました
その他	53,053	円	例:お土産代+ミュージカル代×2(約 27,000円)
合計	127,028	円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか**

現金の用意方法:
 その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください**

タッチ決済機能のあるクレカでの支払いが役に立ちました。イギリスでは現金が使えるお店が少なく、ほとんどクレカでの支払いだったので、クレカを持っていくことをおすすめします。電車、バスもタッチ決済機能のクレカがあれば乗れます。

- 3) 現地で使用する通信手段(SIMカード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。**

空港で Wi-Fi のルーターを借りました。毎日充電する必要がありますが、携帯がつかないということは少なかったのです。

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか**

日本から準備して助かったもの: 部屋履きのスリッパ、航空機内でのスリッパ、電気ケトル、レジャーシート、ハンガー(4本)、お湯を入れるだけで完成するスープ、おじや、ご飯

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)**

なし あり (問題の内容や相談した人等: お風呂場に蜂が三匹出ました。ロッジのポーターさんに相談しました。)
 特記事項: ロッジの方に相談したら、基本解決するので困ったことがあったら相談してみると思います。

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?**

インスタやネットなどですりの多い場所などを調べました。すりが多いと言われるオックスフォードストリートでは、開け口が背中側についているリュックを使用しました。また、スマホなどは基本手に持たず、バッグの中に入れていました。私も友達も今回の留学中に盗難などの犯罪に巻き込まれませんでした。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。**

地下鉄や一部の建物の中はネットの接続が悪いこともありました。友達と連絡を取らなければならないのにもかかわらず、メールを送れなかったり、受信できなかったりしたときは困りました。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

お風呂の際に洋服などをおいたり、書けたりする場所がないです。床にバスタオルを敷いて、その上に洋服をおいている子もいましたが、バスタオルが汚れたり、濡れたりしたらいいです。私はレジャーシートを敷いて、その上にバスタオルを敷いたのでバスタオルが汚れるということはありませんでした。先ほど日本から準備して行って助かったものにレジャーシートを上げましたが、お風呂のときに役立ちました。

キッチンには電子レンジとケトルはありました。ただケトルは汚れていたのので、私は日本から持参した自分の電気ケトルを使いました。

部屋は人によって広さは様々でした。私の部屋は他のみんなと比較するとかなり小さかったのですが、寝るとき以外は使わなかったのでも大丈夫でした。お風呂場は土日以外毎日清掃が入っていました。また、部屋も一週間に一回は清掃が入りました。清掃が入る時は部屋のごみは勝手に回収されます。もしごみ箱にごみがたまってしまったら、ごみ箱を外に出しておく、ごみが回収されません。

私が止まった部屋は階段を四回ほどのぼった先にありました。私の泊まったところにはエレベーターがなかったので、荷物を上に運ぶのが大変でした。私は食べ物などをたくさん日本から持って行ったので、帰りより行きの方が荷物が多かったのですが、スーツケースを上階に持ち運ぶのにすごく苦労したので、お気を付けください。

また、部屋の壁はとても薄く、隣の部屋の話声や廊下での音、ドアの開閉音がすごく響いて聞こえます。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

午前中の授業では建築やファンタジー小説などについて学びました。個人的にはこの二つの授業がとても楽しかったです。ただ、イギリスのファンタジー小説をあまり知らない人にとっては退屈な授業かもしれません。留学前に、『不思議の国のアリス』、『ナルニア国物語』、『ハリーポッター』の三つだけでもふれておくことをおすすめします。建築の授業では、二時間勉強して、一時間は外に出て実際に建築様式を確認しました。ゴシック様式やロマネスク様式、柱のドーリア式、イオニア式、コリント式などは世界史でもやったことがある範囲だったので、すぐ頭に入りやすかったです。

2)課外プログラムについて

課外プログラムでは、クライストチャーチ、アシュモレアン博物館、アシュモレアン博物館でのクリームティー、カーファックスタワー(セントメアリーの代わり)に行きました。全部オックスフォード大生が案内してくれました。

クライストチャーチは本当に綺麗で、建物が全部素敵でした。ハリーポッターのダイニングの参考にもなった、ダイニングが本当に素敵で圧倒されました。アシュモレアン博物館には様々な銅像などがありとても面白かったです。クリームティーはとても美味しかったです！アシュモレアン博物館の最上階で食べたので、眺めがとてもよかったです。本来はセントメアリータワーに行く予定でしたが、緊急工事が入ってしまい、代わりにカーファックスタワーに行きました。私は高いところが苦手だったので、すぐ降りてしまったのですが、みんなすごく楽しんでいました。

また、私は図書館ツアーとハリーポッターのツアーのどちらにも参加しました。図書館の中に入れるのになって思っていたら、廊下？敵な部分から、図書館の中を眺めるだけだったので、少し物足りない気がしました。ハリーポッターのツアーはすごく楽しかったです。時間が無くなるかなと思って結構良かったです。割と時間が余ったので、そこまで巻きすぎなくてもいいかなとは思いました。ただ、お土産屋さんが本当に混んでいたの、お土産屋さんを見る時間は割と確保しておいたほうがいいと思いました。ちなみに、私は日本のハリーポッタースタジオには行ったことがなかったのですが、日本のにも行ったことがある子たちは、日本とほぼ一緒と言っていました。

3)現地での生活に関すること

課外プログラムは現地解散なので、課外プログラムの後に友達とお土産さんめぐりをしたり、スーパーに行ったりしました。オックスフォードは街並みが本当に綺麗な、歩くのが本当に楽しかったです。さすがに2週間目の後半になると疲れが出てきたり、慣れによる飽きが来たりしたので、部屋にこもることもありました。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

私の班の現地学生は本当に面倒見がよかったです。最初の一週間はプレゼンの準備をせず、英語力を伸ばすために、プレゼンには全く関係ないことを現地学生に発表しました。(自分の好きなキャラクターやアニメなど)

二週間目になってプレゼンの準備をし始めました。放課後の課外のせいでプレゼン準備の時間が短くなったり、準備への取り掛かりが遅かったり、みんな終わるか疑心暗鬼になっていたのですが、ちゃんと終わったのでよかったです。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

現地で買い物したり、道を尋ねたりする際に会話をしました。店員さんも、街を歩く方も本当に皆さん優しく、困ったことがあると親切に答えてくれます。

また、先生も同じダイニングでご飯を食べるので、先生と雑談をするのも楽しかったです。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

道を歩く人にも普通に自転車のベルを鳴らします。また、赤信号でも普通にわたります。また、自転車で角を曲がる際に、自転車がいるよと伝えるためか、ベルを鳴らします。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は今までちゃんとした英語を話さなくてはならないと思い、英語で会話をするをすごく恐れていた、会話自体をしようとしなかったりしたのですが、今回の研修を経て、間違ってもいいから伝えようとするのが大事なのだと気づかされました。また、reading と writing はできて、会話が聞き取れなかったり、上手く言葉にできなかったりしたことがあったので、リスニング能力などを高めたいと思いました。今回の留学してみて、さらに英語を学習したいという意欲がわきました。

今回の研修は友人同士で来ている子もいれば、全員はじめましての子もいました。私は、後者だったのですが、気がついたら仲のいい友達ができている、授業もお買い物もずっと一緒に行っていました。だから心細さのようなものはなかったです。2週間なので、ホームシックなどもなく、普通に楽しめました。初めての留学で中長期留学をためらっている方にはおすすめかなと思います！

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	オックスフォード大学 St Hilda's College(イギリス)
-----	-------------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	46918 円	基本はスーパー。パブに3回、アフマン(約 8000 円)、レストラン 3 回
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	4160 円	Ubigi で 50GB
現地通学費	0 円	(研修先まで 分)
教養娯楽費	32429 円	本を 3 冊、お土産
被服費	8192 円	トレーナー(約 5900 円)と洗濯費 2 回分。洗濯が一番高いモードでやりました
雑費	7720 円	交通費
その他	円	例:
合計	99419 円	

渡航準備について
1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:金券ショップで1万円分(45ポンド) その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
クレジットが使えない店は一つもなかったので、基本はクレジットで払っていました。パブなどで注文するときはアプリ決済が多かったので、apple pay にクレカを登録しておいたほうがいいです。現金は 30 ポンドとかでも大丈夫です。
3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
Ubigi で 50GB 分、esim を事前に購入していました。学校に Wi-Fi があるので 25GB でも十分すぎるくらいだと思います。クーポンなどもあるので利用する際は調べてからにすると安くなると思います。ちなみに Wi-Fi はよく切れますが、通信速度などは普通でした。
4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
自分は洗濯ネットとエコバックをたくさん持って行っていたのですが洗濯物を分ける際に役に立ちました。またポットを持って行っていたのでコーヒーなどをいつでも飲めてよかったです。あと、カップラーメンを 2 つ持って行っていたのですが、夜買い出しに行くのが面倒な時に重宝していました。それから、マグカップ、口数の多い延長コードも役に立ちました。洗濯の際、洗剤がなくて友達にもらってしまったので持っていけばよかったと思いました。

現地情報
1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
特に情報収集などはしていませんでしたが、ロンドンに行ったときは、バッグを前に持つように注意していました。オックスフォードでは一人で歩いたりしましたが、日本と同じくらい治安がいいので何もありませんでした。過度に心配しなくても大丈夫だと思います。
3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
博物館、本屋さんや高い建物の中に入ると圏外になることが多々ありました。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

自分は比較的広い部屋を与えられたので良かったです。ベッドもきれいでした。暖房が効きすぎていた気がします。共有のトイレ、お風呂に関しては、日本的に最初はきつかったですけどだんだんなれました。キッチンでマグカップなどを洗えたり、冷蔵庫があったので、そこにみんな自分の買ったものなどを入れていました。清掃は 3 回くらいしてくれていました。事前にいつ来るとかはわからないので、スーツケースに大事なものをしまっておいたほうがいいです。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

二人の先生に教わりましたが、二人ともわかりやすい英語で話してくれたので困ることはありませんでした。授業内容も面白かったし、自分の意見が否定されることがないので、日本にいる時よりもたくさん発言できました。よくなかった点は、授業が多少長引くときがあり、お昼ご飯を食べる時間が短くなってしまいます。またパワポの字が小さいので見えにくかったです。

2)課外プログラムについて

週に二回ほど連れて行ってもらえるので、自分で観光先を調べなくていいのが助かりました。

3)現地での生活に関すること

物価が高めなので食費を削るのが一番理想的だと思います。どうしてもババやレストランに行くとお金を使ってしまうので平日は、朝昼に限界以上食べて夜は、朝持って帰った果物やヨーグルトだけ食べたりしていました。

強制的に規則正しい生活をさせられるので、健康的になったと思います。

ご飯はおいしいですが、カレー風味の食べ物が多かったです。ポテトは世界で一番おいしく調理されていると思います。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

プロジェクトワークで担当してくれた学生さんが意欲の高い方だったので、会話ができるように英語のレッスンなどに時間をかけてやってくれました。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

隣の部屋にまだオックスフォード生が残っていたので3、4回会話をしました。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

買い物をしていて悩んでいると声をかけてくれて、一緒に探してくれることが多々ありました。

あとスーパーの前で物乞いをしているホームレスの方が必ずいたのがびっくりしました。彼らにお金を与えることは犯罪になるらしいので気を付けてください。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

今までリーディングやリスニングという受動的な方面でしか英語とかかわっていなかったため、いきなりスピーキングを必要とされ、最初は大変に思いましたが、だんだんしゃべることに慣れていったのが自分でも不思議でした。自分の勝手な印象としてイギリス人は親切じゃないと思っていたのですが、実際はフレンドリーで私が日本人だと知ったらこんにちは、ありがとうございますと言ってきて、人の温かみを感じました。実際にかかわってみないと分からないことだらけなので、いろんな海外を訪れて、見識を深めたいと感じました。このプログラムに参加するか迷っている人がいたら、日本では得ることのできないいろんな経験が手に入るのでぜひおすすめしたいです。授業はゆっくり話してくれるのでついていけないことはないし、治安も日本くらい良いので安心してほしいです。オックスフォードを歩き回るだけでもとても楽しい、寮生活をするので友達を作りやすいです。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	Oxford・St Hilda' s college 研修
-----	-------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	50000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	3500 円	トリファ
現地通学費	円	(研修先まで 分)
教養娯楽費	円	
被服費	500 円	
雑費	35000 円	お土産等
その他	12000 円	例: 観光先への交通費
合計	101000 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法:
 その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください

クレジットカード

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

トリファ15G 分で充分でした

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

風邪薬
携帯用電気ケトル(寮のものがあまりきれいではないため)

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり (問題の内容や相談した人等:)
 特記事項:

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？

実際に犯罪に巻き込まれることはありませんでした。スマホを首に吊り下げられるようにしてよかったですと思いました。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

大きな問題はなかったです。

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり(問題の内容や相談した人等:)

特記事項:

2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

滞在形態関連

1)留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

電気ケトルと電子レンジは使えます。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

オックスフォードの建築や文化、歴史などを楽しく学びました。どれも内容が興味深く、面白かったです。プロジェクトワークを通してグループのメンバーと仲良くなれます。英語には全く自信がなかったですが、先生も優しく、聞くことも話すこともだんだん慣れていきました。

2)課外プログラムについて

近くの博物館や展望台に案内してくれて行きました。イギリスのスコーンと紅茶を楽しめるアクティビティもあってとても楽しかったです。

3)現地での生活に関すること

貴重品の管理はスーツケースにカギをかけるなどして気を付けていました。3日に一回くらい部屋に清掃が入ってゴミやシーツを変えてくれました。洗濯はクレジット決済のみで2回行いました。洗剤はジェルボールがいいと思います。土日を使って少し離れたところに観光に行ったりできるのがとてもよかったです。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

プロジェクトワークの同じチームでサポートしてくれた方だけでなく、他のチームの方とも授業後のアクティビティでお話できました。色々な場所に案内していただき楽しかったです。日本から持ってきたお菓子も喜んでくれました。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

水回りや飲食店の衛生環境が気になることが多かったです。
横断歩道を渡る時は信号が青でもきちんと道路を確認しないと危ない時がありました。信号がない横断歩道では基本車は止まってくれませんでした。
現金が使えないお店が多いなと感じました。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

英語で話しかけたり発言することに不安はありませんでしたがやってみるとだんだん楽しくなってきました。色々チャレンジできるいい経験になったので迷ったらぜひ参加してみたいです。短い期間ではありましたが、英語を話すことに抵抗がなくなり自信にもなりました。はじめて海外のバスに一人で乗ったり、観光先の予約を取ったりして知らないことばかりでしたが様々な経験ができました。半月なので初めての留学や、海外での生活、英語力に不安がある人にもおすすめのプログラムです。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	Oxford St Hilda's College 春季英語研修
-----	----------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 30000 円	カフェが高かった
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	5398 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 1 分) 寮滞在のため
教養娯楽費	0 円	
被服費	20000 円	
雑費	60000 円	歯磨き粉類や自分、家族へのお土産
その他	18000 円	例: 週末ロンドンに行った時の交通費
合計	133398 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか**
- 現金の用意方法: 空港で1万円を外貨交換した。
 その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください**
- カードです。イギリスでは交通機関は切符を買わずにクレジットカードを利用すればいいだけなので、盗難防止のためにもスマホにカードを入れて、スマホ決済を用意することをおすすめします。
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。**
- UTS さんからの案内にあった会社から ESIM を購入しました。正直、場所も悪いのか常に通信が弱かったです。でも簡単に現地でも使えました。Wi-Fi は寮に完備されており、日によって調子が変わりましたが、あまり不便と感じることはなかったです。
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか**
- 男女共同の洗濯機なので、洗濯ネットと、乾燥機かけてもあまり乾燥しなかったのでピンチハンガーを持っていくことをおすすめします。あと、食費削減のため日本食を沢山持って行くこともおすすめします。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)**
- なし あり (問題の内容や相談した人等:)
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?**
- たびレジを登録していました。
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。**
- ほとんど問題なかったです。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

最初の一週間は現地の男性1人がまだ滞在しており、女子8人と男性1人でトイレとバスを共同に使っていた。なにもなかったのが良かったが、正直奇妙だった。部屋は綺麗で、スーツケースを広げられる程度の広さ、部屋内に洗面所もついており、メイクしやすかった。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

午前の授業も午後の授業もイギリス、特にオックスフォードの歴史、多様性、リーダーシップ、建築様式について学ぶことが出来、良かった。ただ、英語のリスニング力を上げてから現地に行かないと授業に追いついていけないように感じた。また、このプログラムは日本人がほとんどだったため、語学力の向上より、イギリスの歴史や文化を短期的に学ぶことに重きを置いているように感じた。

2)課外プログラムについて

ツアーやオックスフォード大生と放課後に、歴史的な建物を周ったり、博物館行ったり、クライストチャーチに行ったりした。実際に担当だったオックスフォード大生が自分のカレッジを紹介してくれた。大学側が課外活動を事前に用意してくれたため、自分から毎度申し込みをしなくていいのが良かった。

3)現地での生活に関すること

ご飯がまずいといわれるイギリスだが、たまにまずいおかずが寮のカフェテリアで出るくらいで、毎日の朝ごはんはパンが美味しく、お昼メニューが変わるため楽しめた。美味しいお店を調べたら、大体のお店は美味しかったが、とにかく野菜不足になった気がした。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

午後のグループワークではオックスフォード大生と交流することが出来、実際どのように大学で勉強しているのかやプレゼンの方法を教えてもらった。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

電車内で静かにしたり、すぐに”Sorry!”といたりするところは日本と似ているように感じた。街並みがとにかく綺麗で、オックスフォードに滞在していたこともあり、毎日歴史的な建物が見れ、日本では感じられない風景でよかった。親切な人が多く、つたない英語でも助けてくれる人が多かった。しかし、夜は治安が悪いように感じたため、あまり夜の歩きはしな方がいいと思う。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

寮滞在ということもあり、一緒のプログラムに参加した子たちととても仲良くなった。また、個室だったため一人の時間もあったのが良かった。平日はオックスフォード、週末はロンドンに行く人が多く、同じ国でも全然違う雰囲気を楽しめた。このプログラムは英語力もだが、特にハリーポッターの知識を入れてから参加した方がよかったと後悔したため、行く前にハリーポッターの映画を見るべきだと実感した。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	オックスフォード大学 St Hilda's College
-----	-------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 40,000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	12,000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 0 分)寮と教室は同じ敷地内でした
教養娯楽費	0 円	
被服費	6,500 円	
雑費	1,500 円	
その他	40,000 円	例:お土産、交通費
合計	100,000 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 事前に 100£換金しました。
その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
現金を 100£(20000 円相当)用意しましたが、現金が必須な場面は 1 度もなかったので、もっと少なくていいと思いました。基本的にデビットカード、クレジットカードを使っていましたが、特に問題なく使えました。
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
eSIM を日本で購入して行きました。eSIM の会社の不手際でイギリスで使えなかったのですが、24 時間日本語での問い合わせに対応していただき新しいものを用意していただきました。
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
食費が抑えられるので何食かは日本からインスタントのラーメンやお米を持って行きました。洗濯洗剤は液体のものが使えなかったもので、それ以外をおすすめします。部屋が埃っぽく、ハウスダストのアレルギーが出てしまったので、もっと薬やティッシュを持っていけば良かったと思いました。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
 なし あり (問題の内容や相談した人等: eSIM が使えなかったので、会社に問い合わせで解決しました。)
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
インターネットや SNS からスリが多いと言う情報があったので、斜めがけができ、ファスナーが閉まる鞆を用意して行きました。特に犯罪等は巻き込まれませんでした。
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
会社に問い合わせをしてからはずっと自由に使えていました。寮の Wi-Fi について特に案内等がなかったので、自分たちで探し、ロッジの方に教わって対応しました。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

寮のトイレやシャワーは比較的綺麗だったと思います。シャワールームに蜂が出るのが何度かあり、ロτζジの方に対応していただきましたが、1.2回ではなかったので少し怖かったです。キッチンに電子レンジや電子ケトルがありますがあまり綺麗ではないです。冷蔵庫も掃除されていない状態だったので使うのは控えました。寮のご飯はかなり美味しい方だと思います。食べれなくて困ることはなかったです。アレルギーも常に記載があったので安心して食べられました。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

授業を担当していた先生が2人いたのですが、どちらもわかりやすくゆつくり話して下さったので助かりました。良かった点は毎日違ったテーマで学べるため知見が広がること、あまり良くなかった点は、プロジェクトワークのチームを手伝ってくれたオックスフォード大生によって進め方やクオリティに差が出てしまうことです。

2)課外プログラムについて

オックスフォードの観光地やフードをまんべんなく体験できてとてもよかったです。クリームティーがとても美味しく、一番印象に残っています。

3)現地での生活に関すること

どこに行っても物価が高く、常に節約を心がけていました。ロンドンまで出るだけで交通費に7000円ほどかかり、想像以上にお金を使うことが多かったです。オックスフォードはどこに行くにも徒歩で行けるため、20分ほど歩いたりすることが多かったです。寮もあまり不自由なく生活できました。オックスフォードはかなり学生が多く、スリなどもあまりない印象でした。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

オックスフォード大学の学生にプロジェクトワークのサポートをしていただきました。同じ年くらいの方でかなり熱心に手伝ってくれたので心強かったです。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

特にありませんでした。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

イギリスは全体的に交通ルールが難しく、横断歩道に信号がないことが多々あり最初は困惑しました。車が止まってくれないことがあるのでよく見て歩かないと事故に遭いそうで怖かったです。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

これから留学や研修に参加するにあたって、主体的に行動することを大切にしてほしいと感じました。最初は不安もあると思いますが、受け身でいるよりも、自分から発言したり挑戦したりすることで得られる学びは大きくなります。英語力に自信がなくても、完璧を目指すより「伝えようとする姿勢」がとても大切だと感じました。また、自分の考えを持ち、それを言葉にする経験を積むことで、思考力や表現力も自然と伸びてくると感じます。